

かいほ ジャーナル

Japan Coast Guard Journal

海上保安庁
JAPAN COAST GUARD



特集

第八管区海上保安本部 敦賀海上保安部
国際的な拠点として栄えた
敦賀の海の安全を守る



特集 第八管区海上保安本部 敦賀海上保安部

国際的な拠点として栄えた 敦賀の海を守る

日本と海外を結び、国内海上交通の要衝として栄えた敦賀湾
豊かな自然に恵まれる一方で、
外海に出れば他国と隣接する海域が広がるこの地で
海の安全と人々の生活を守る敦賀海上保安部の姿を追う

昨年3月に北陸新幹線が延伸し話題を集めた福井県敦賀市は、古くから北東アジアからの玄関口として、そして江戸時代には北前船の往来で賑わうなど、交通の要衝として栄えた地だ。1912年には新橋―敦賀間に鉄道が開業し、敦賀港から航路でウラジオストクを経由してシベリア鉄道でベルリンまでを結び、壮大な欧亜国際連絡列車が運行を開始、17日間の旅程で東京とベルリンが結ばれた。第2次世界大戦中には当時リトアニアのカウナス領事館で勤務していた杉原千畝が発給した「命のビザ」を携えて、リトアニアからウラジオストクを経て多くのユダヤ難民がここ敦賀港に降り立った。

豊富な資源に恵まれ、美しい風景が広がっているこの地域は、

一方で原子力発電関連施設が集中しており、事故やテロ対策など気を抜くことのできないエリアでもある。今年4月に着任した長崎克明敦賀海上保安部長は「我々が担当するこの地域は海岸線が長く、過去には拉致問題も発生した海域でもあり、常に緊張感をもって業務に従事しています」と、穏やかな表情の下に、強い緊張を伺わせた。

大きな役割のひとつである原子力発電所といった重要インフラ施設警戒だが、長崎部長は2023年のG7広島サミットで現地海上警備対策本部の警備担当部長として、海上警備の立案から実行までを担当した経験を持つ。そこで培った知見が今、原発警備やテロ対策に活かされているという。「G7広島サミッ

トの警備では、徹底したテロ対策に加え、要人の警備のための情報の統制と共有を重視して警察や公安機関との情報交換に力点を置いていました。ここでも原発敷地内で警備を行う警察との情報交換を欠かすことなく警備を行っています」

また入り組んだ海岸線が続いている土地柄であることから、豪雨や地震の際には内陸部災害にも対応する。2022年の福井県南越前町豪雨災害では、道路が寸断された際にも救助や移動支援を行い、また2024年の能登半島地震では給水活動で現地支援を行っている。





大型巡視船「つるが」と「えちぜん」を軸に、敦賀を守ります!



船長 浅野 光行 ASANO Mitsuyuki

強靱な現場力・海上機動力を発揮するために

「つるが」は海上保安庁の警備・救難・防災などの業務をオールマイティーに行う船です。敦賀海上保安部の海域の特徴である原発等重要施設の対応も重要な仕事です。巡視船の限られた人数でスピード感ある海上機動力と強靱な現場力が必要です。

そのため、若手保安官の育成も大事になります。「つるが」に着任して「聞いて理解するのではなく、自分で調べられることは調べてから聞くこと」を徹底してもらいました。「つるが」の若手保安官は、自分自身の強みや興味を持っている事が明確ですので、それをどう仕事に生かしていけるのか、また弱いところは船内で研修や訓練で補いながら、現場での総合力を高めています。

「つるが」と「えちぜん」は同じ形の巡視船なので互いに切磋琢磨し、「巡視船はたか」「巡視艇すいせん」とも協力し、敦賀の地を守って行きます。

◆船で好きな場所：船橋※ ◆一番好きな海の景色：夕日が海に沈むところ

※船橋とは…船長や航海士が操船や航海に関する指揮を行う場所



航海士補 有本 結衣菜 ARIMOTO Yuina

上司と後輩を繋ぐ存在に

学校を卒業して7年の現場経験を経て、今では若手の中でリーダー的な役割を担っています。大型船は領海の警備、小型船は救助や取締りなどに当たり、現場では切迫した事態に直面することも多く、即応力が求められます。

自分の経験・知識と、上司や先輩に教わってきた事を後輩に教え、そして上司と後輩を繋ぐ存在になりたいと思います。

私生活では昨年結婚し、夫は巡視船えちぜんの乗組員です。上司に相談し、夫と同じ保安部に配属になりました。お互い船艇勤務なので、長期航海に出ない日は一緒に夜ごはんを食べたり、休日温泉に行ったりして2人の時間を楽しんでいます。

◆船で好きな場所：自室 ◆これからやりたい事：できる限り船艇勤務をしたい



航海士補 今井 蓮 IMAI Ren

「人命救助」をしたくて海上保安官に

自分の体を使って人のために何かをしたいと思っており、人命救助ができる海上保安官を志しました。令和6年度警備救難競技全国大会人命救助の部（2024.12.4開催）全国2位になりました。

海上保安官1年目の夏、潜水士の支援班として同行した時、行方不明者を見つけられなかった経験があります。「どうしても探してあげたかった」その時の気持ちから必ず潜水士になって自分の手で、という思いを強くしました。これから潜水研修※に行く事が決まっているので嬉しいです。

「助けたい、その人の帰りを待つ誰かのために」という強い気持ちを持った潜水士になり、人命救助に全力を尽くします。

※潜水研修とは…全国の海上保安官から選抜され、潜水訓練・勉強などを受け潜水士となる研修

◆船で好きな場所：ご飯の匂いが漂う調理室 ◆これからやりたい事：潜水研修を突破する



通信士補 城本 春奈 SHIROMOTO Haruna

幅広い仕事を求めて警察から転職

警察官を退職後、尖閣諸島のニュースを見て興味を持ち、船に乗って日本の警備に携わりたいと思い門司分校の通信課程を経て海上保安官になりました。警察官から転職したことで、客観的な目線でアドバイスができるような事は伝えるようにしています。

陸上の警察と比べて海上保安官は一度沖にいればすぐには戻れない、物も限られ大変なことばかり。

でもそれを乗り越えてこそ感じるやりがいがあると思います。

また、警察では限られた職種でしか体験出来ないような仕事も、海上保安官なら出来る機会も多いです。

◆船で好きな場所：自室 ◆これからやりたい事：巡視船における領海警備業務



船長 小林 正朝 KOBAYASHI Masatomo

シーマンシップをもって救助に臨む

1つのレスポンスの遅れが救助の遅れとなるため、海難救助は自分の事として行動するように船員に伝えていきます。

レスキューの現場ではプロフェッショナルなシーマンシップが欠かせません。“ワンハンドフォーユアセルフ、ワンハンドフォーユアチーム。(片手は自分、片手は仲間のために。)”

自分の安全を確保して救助に臨みます。偶然は偶然として起きません。どんな縁でも、どんな最悪な状況でも手が届くところに私達は行きます。船に乗っていると太陽が沈むほんの一瞬、緑色に輝くグリーンフラッシュという現象があります。

救助で関わる人との縁も、長い時間軸で見るとそんな一瞬なのかもしれません。そのわずかな縁を大事にしたいと思っています

◆船で好きな場所：ウィング※ ◆一番好きな海の景色：グリーンフラッシュ

※ウィングとは…船橋の両側、船幅いっぱい張り出したテラス部分



機関士補 芦川 琢海 ASHIKAWA Takumi

後輩と共に成長していきたい

巡視船勤務4年、潜水士の後輩もでき日々後輩に負けなよう励んでいます。

訓練・経験等により、潜水可能時間など頭に入っているため、スムーズに潜水業務ができます。また、以前、救助要請が重なった事もありましたが、一丸となって対応しました。

これからも潜水士としての数々の経験を活かし、現場で後輩に伝えていきながら、後輩と成長していきたいです。「どんな難しい現場でも必ず帰る!」という意気込みで現場に臨んでいます。家族の存在が現場で頑張る力を与えてくれています。

◆これから目指すもの：機動救難士 ◆一番大変だった事：テトラポットでの救助



航海士補 瀬戸 謙信 SETO Kenshin

思いやりを持って行動

休日の緊急出勤もある仕事ですが、犯罪の取締りや行方不明者の搜索など、とてもやりがいがある仕事です。船内業務をするに当たり、「明確な報告、連絡、相談」[周りの人へ思いやりを持って行動する]事を大事にしています。今は、潜水士を目指しつつ、捜査の経験も積んでいきたい。そしていつか特殊救難隊員や制圧指導官になりたいです。

船内で、2人の同僚と湯船に入り話をしたり、男気じゃんけんをしてアイスを食べたり、業務以外でもコミュニケーションを大事にしています。

◆船で好きな場所：お風呂 ◆これから目指すもの：潜水士



主計士補 松原 実柑 MATSUBARA Mikan

オリジナルメニューに挑戦したい

最初は出港するたびに船酔いしたり、船が揺れて、IHコンロの上に置いた鍋が滑ったりするなど、陸ではない大変さを感じました。しかし、船長が常に声を掛けてくださり、意見を聞いてくれるため現場でも安心して業務ができています。最近は、揺れる船内で包丁を使う事も慣れてきました。

「今日もご飯おいしかったよ」と言われると、とても嬉しいです。現場では、自分自身の責任を実感しています。今は具材を切ることがメイン担当ですが、いつかオリジナルメニューを出したいです。

◆船で好きな場所：自室 ◆一番好きな海の景色：風で水面がキラキラしている景色

敦賀海上保安部

敦賀港に拠点を置き、4隻の巡視船艇を配備

敦賀海上保安部は約100名の職員を抱え、そのうち4隻の船艇に76名が勤務。また現在10名の女性職員が在籍している。業務の柱となるのは原発警備を含む警備救難業務と密漁対策、そして海洋レジャーへの対応だが、海上保安体制強化の一環として2020年に配備された2隻のPL型巡視船「つるが」と「えちぜん」は領海警備が大きな役割のひとつで、尖閣諸島や大和堆への派遣業務も担っている。一方でPS型巡視船「ほたか」とCL型巡視艇「すいせん」の2隻は機動力を生かし、沿岸部での救難や警備で活躍している。

密漁対策においては、組織的な犯罪というよりも、海水浴などのマリンレジャー中にサザエなどの水産資源に「つい手を出してしまった」といったケースが多く、関係機関や漁業関係団体と連携して、レジャー客による違反行為の未然防止対策等に取り組んでいる。レジャー客に加え近年は外国人が関与する密漁



敦賀海上保安部長 長崎 克明

第八管区東側の要衝として
広大な海域を担当する敦賀海上保安部
2隻の大型巡視船と高速特殊警備船、そして巡視艇が
敦賀の海と人々の安全を守っている

や海浜事故が目立っている。そのような外国人向けに外国人技能実習制度を活用した定期的な密漁・海難防止講習や、外国語のチラシ等を作成して啓発活動を行っている。さらに、海上保安庁の仕事に対する理解の促進や、海上保安庁を志してもらう若い世代への魅力発信のため、地域の小中学校に対する職業体験の実施をはじめとした地域との連携にも積極的に取り組んでいる。

そして、「新しい取り組みには若い世代の力が不可欠であり、彼らの取り組みに期待している」と長崎部長は語る。「海上保安官として、厳しい任務に立ち向かうだけの知識や技能を高めていくのは当然のことですが、明るく楽しくなければ仕事ではない、というのが私の信条です。時代が変わる中で、休暇を取りやすくしたり、超過勤務を削減したりして、職員の健康と、その家族の笑顔を思い描いています。



敦賀海上保安部所属巡視船艇

PL型巡視船つるが

- 船型:1,000型巡視船(ヘリ甲板付)
- 全長:96メートル
- 総トン数:1,500トン

PL型巡視えちぜん

- 船型:1,000型巡視船(ヘリ甲板付)
- 全長:96メートル
- 総トン数:1,500トン

PS型巡視船ほたか

- 船型:高速特殊警備船
- 全長:50メートル
- 総トン数:220トン

CL型巡視艇すいせん

- 船型:20メートル型巡視艇
- 全長:20メートル
- 総トン数:26トン

第八管区組織図

2025年度末時点

敦賀海上保安部

巡視船つるが
巡視船えちぜん
巡視船ほたか
巡視艇すいせん

管理課

- 広報及び地域連携
- 庁舎や岸壁等施設、物品の維持管理
- 職員の健康管理や福利厚生
- 業務遂行のための後方支援

警備救難課

- 海難発生時の捜索・救助活動
- 海上犯罪の未然防止、取締り
- 海洋環境保全の指導・啓発
- 重要施設等に係る警備・防災対策

交通課

- 海洋レジャーの事故防止啓発
- 海上交通の安全確保
- 航路標識の整備・保守

小浜海上保安署 巡視艇あおかぜ

福井海上保安署 巡視艇あさぎり

舞鶴海上保安部

境海上保安部

浜田海上保安部

美保航空基地

第八管区海上保安部
ホームページ



誰もが力を生かせる環境を

ひとりひとりの目標に合わせて、ライフステージに合わせて日々の業務に邁進する職員の声



宮嶋 祐理子

MIYAJIMA Yuriko
管理課施設係

多種多様の業務があるからこそ

海上保安庁には多種多様の業務があるため、ライフステージが変わっても、転職せず庁内で別の働き方を見つけられるのがとても大きな魅力です。入庁してから働き方や将来に迷う事は多くあります。今は陸上勤務ですが、人を救助ができる感覚は現場でしか味わえないため、いつか船艇勤務に戻りたいです。そして、誰かの道しるべ・ロールモデルになりたいと常に思っています。

印象に残っている出来事

船で寝る前の先輩との楽しいトーク。
船内では旬のご飯を食べられてとても幸せでした。

しっかり取り締まっていくために

海上保安学校を卒業し、初めての業務が敦賀の高速特殊警備船でした。その後、石垣海上保安部尖閣領海警備専従船での勤務を経て現在中国語の国際捜査官として敦賀へ戻ってきました。福井県では密漁の件数が多く取締りの強化が必要不可欠であり、外国船への立入検査もあります。そのため、体力は欠かせないとプライベートでトレーニングに励んでいます。

これからやりたい事

自分が培ってきたものを若い職員に伝えていきたい

松嶋 恭佑

MATSUSHIMA Kyosuke

警備救難課
警備対策係



年齢別・事故に合わせた啓発案を出す

海での安全を守るという意味で皆様への情報発信も海上保安庁の仕事です。子ども達へもアプローチが出来ないと、福井県の公式恐竜ブランドキャラクター「ジュラチック」と海上保安庁のコラボ案を県庁に提案したところ、快諾して頂けず実現しました。2024年福井県では海水浴中に野生イルカに噛まれる事故が多かったので、事故に合わせたデザインも考えました。持ち帰りやすく・わかりやすい・サイズ感を重視し「ステッカー」を制作したところ、子ども達だけでなく両親にも好評だったのが嬉しかったです。福井県内だけでなく近隣の中京・京阪神へも啓発していきたいと思っています。

これからやりたい事

東京湾近郊で安全と安定した海上交通の確保に貢献したい

育児中でもフルタイム勤務

産前・産後・育児休暇制度を使い、日々子どもの成長を一番近くで見守ることができ、とても幸せな日々を過ごすことが出来ました。職場復帰した時、子育てのみだった自分の社会が、職場の皆さんとのやり取りを通じて広がっていくことが嬉しく、仕事をする事で社会とのつながりを実感することが私にとって救いになりました。海上保安庁では様々な勤務時間制度パターンがあります。そのため育児休業復帰後いろんな勤務パターンを試し、現在は保育園の送り迎えしやすい時間帯でフルタイム勤務をしています。皆さんが育児などのご理解があるため、突発的な事があっても、快く対応してくださり心強いです。

これからやりたい事

出港するときに船から見る景色が好きなので子どもの手が離れたらまた船に乗りたい

北浦 萌音

KITAURA Mone
管理課





海上保安庁で幅広く活躍する女性職員



1 第八管区海上保安本部で女性として初めて制圧指導官となった神井実結主任航海士。学生時代は競泳や水球に勤しみ水泳は得意だが、武道等の経験はまったくなかったという。2 敦賀海上保安部長から制圧指導官指名通知書を受け取り記念撮影 3 制圧訓練では男女を問わず海上保安官を指導。「ほとんどが男性でも問題なく制圧できます」とサラリ。



第八管区初 女性制圧指導官誕生！

2025年、第八管区海上保安本部初の女性制圧指導官が誕生した
海上保安業務の基本とも言える制圧術
身体の大きい男性に引けを取らない技術で指導にあたる新任指導官の声を聞いた

6月9日、敦賀海上保安部にて制圧指導官指名式が行われた。新たに制圧指導官に指名されたのは、巡視船えちぜんで勤務する神井実結主任航海士。海上保安庁に初めて女性制圧指導官が登場したのは2018年のことで、現在全国に329名いる制圧指導官のうち女性は11名。第八管区海上保安本部としては初めての女性制圧指導官誕生だ。

神井主任航海士は2018年に入庁し、現場に配属されて3年目。今年4月からえちぜんで主任航海士を務めている。小学生の時、東日本大震災で行方不明者の捜索に当たる海上保安官の姿を見たのが入庁のきっかけだ。

「敦賀に来る前は警備実施等強化巡視船（特警船）で主に警備業務を経験し、G7広島サミットの警備も経験しました。今は潜水指定船で救難業務をしています。人の役に立てる仕事をしていると実感しています」と語る神井主任航海士。

実は神井主任航海士、元々は制圧術がとても苦手で、制圧指導官についても「武道経験者や身体の高い人、力の強い人になるイメージだった」という。「不器用なので何回教えてもらってもうまくできず、自分にはできないと思いながらも、やはり海上保安業務に制圧は不可欠。ならば、自分と同じように苦手な人にもできるようにと必死に考え、訓練に臨まなければ」と制圧指導官を目指すことになった。

「自分のように身体の小さい制圧指導官の動きを見て自分との違いを比べたり、反対に身体の高い人がどのような動きをす

るのかを分析したり。また、身体の高さも勉強してどこをどう捻ると効果的なのか、関節はどの向きに動くのか」と勉強を続けたという。

「できないことができるようになるのは楽しい経験ですし、女性でも力の強い相手に対応できることを多くの人に知ってもらいたい。女性や小柄な人は相手から見れば弱点と思われるがちですが、その弱点を克服することで現場の海上保安官の制圧力向上を図っていきたいと思います。

女性の海上保安官が増えていると言っても、まだまだ少ないと思います。女性の入庁希望者が増えている中で、自分が積極的にチャレンジしていくことで他の女性海上保安官の刺激となって色々なことにチャレンジしてもらい、現場で活躍できるよう、共に努力していきたいと思います」

そもそも制圧術って？

柔道や剣道と違って、制圧術の目的は「抵抗する相手を安全に確保すること」にあり、自分の身を守りながら、必要以上に相手を傷つけることなく相手を無力化し確保するための技術です。海上保安庁では「制圧指導官養成課程」を修了した制圧指導官を通じて、現場で活躍する海上保安官の制圧技術向上に努めています。

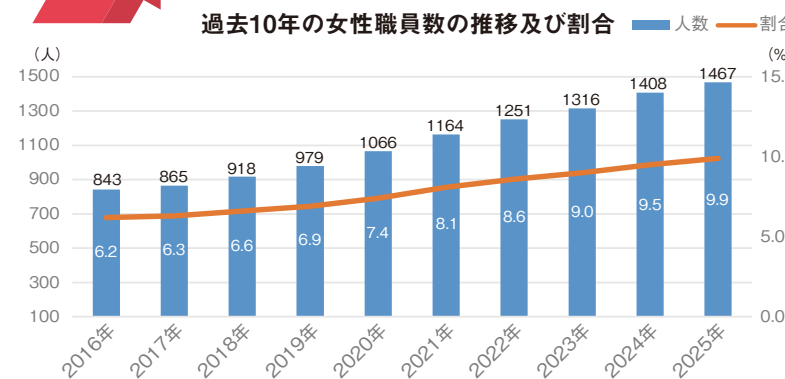


海上保安庁における女性職員の活躍の状況

女性職員の活躍の場は、現場第一線の業務から重責を担う幹部職員まで多岐にわたっています。



海上保安庁では、1979年海上保安学校において女子学生の採用を開始し、**2025年4月1日現在、1,467人（全職員の約9.9%）**の女性職員が業務に当たっています。



海上保安学校長



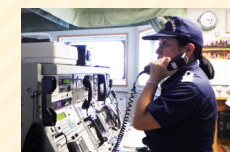
飛行士（パイロット）



航海士



試験研究官



通信士



潜水土

ライフワークバランス・女性職員活躍推進の取組

海上保安庁では「仕事」(=Work)の前に「私生活」(=Life)があるべきとの考えから「**ライフワークバランス**」と称して取り組んでいます。

柔軟な働き方（テレワークなど）の推進

- テレワーク端末約1,800台を整備

2020年度約1,400台
2022年度約400台



魅力ある職場環境の整備

- 管理職による休暇取得推進
年間15日の年休取得を目標とするほか、育児や看護等の休暇取得を推奨
- 船艇勤務者等の生活環境向上
ヘリ搭載型巡視船の船内における個人メール送受信環境の整備
- 一定期間、夫婦同居へ配慮した人事配置の対応



仕事と家庭の両立支援制度の利用促進

- 庁内ネットワークで両立支援制度紹介
子供が生まれた全ての男性職員が育児に伴う休暇・休業を1か月以上取得を目指す。
育児休業の取得推奨やテレワークやフレックスタイムの併用など制度を活用した育児参加の推奨

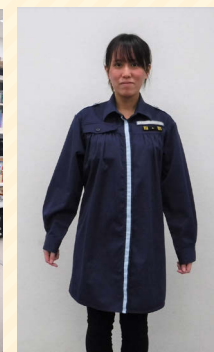
女性職員から意見・要望を聞いて反映

- 新造船建造時の女性諸室の整備
巡視船建造の際、女性諸室（風呂、トイレ、洗濯室）の家具や手すり等の配置について、女性職員の意見を参考に整備。
写真は巡視船「えちぜん」の設備。



- マタニティ服の製作と運用

2018年4月に貸与を開始後、利用者の意見を反映して2022年にポケットの追加等、仕様変更しながら運用中。



マタニティ服



第62回ギャラクシー賞 CM部門で入賞



第三管区海上保安本部（神奈川県横浜市）が企画し、読売広告社が制作したYouTube動画「海上保安官物語」が、第62回ギャラクシー賞CM部門で入賞し、贈賞式に参加しました。 日常の海上保安官の姿を描いたことが評価されました。

※ギャラクシー賞とは、放送批評懇談会が創設した、日本の放送文化の質的向上を願って、優秀な番組・個人・団体を表彰するために贈られる賞です。



石破内閣総理大臣によるフィリピン沿岸 警備隊視察に瀬口長官が同行



2025年4月30日、石破茂内閣総理大臣は日本がフィリピン沿岸警備隊に供与した巡視船「テレサ・マグバナア (Teresa Magbanua)」を視察し海上保安庁から派遣したMCT(Mobile Cooperation Team^{*}) によるフィリピン沿岸警備隊に対する技術指導も視察、瀬口長官が同行しました。

また、瀬口長官は、国立海事センター(NMC)を視察し、フィリピン沿岸警備隊長官と会談を行い、両機関の連携・協力の強化について確認しました。



※MCT (Mobile Cooperation Team) : 外国海上保安機関の能力向上支援の専従部門



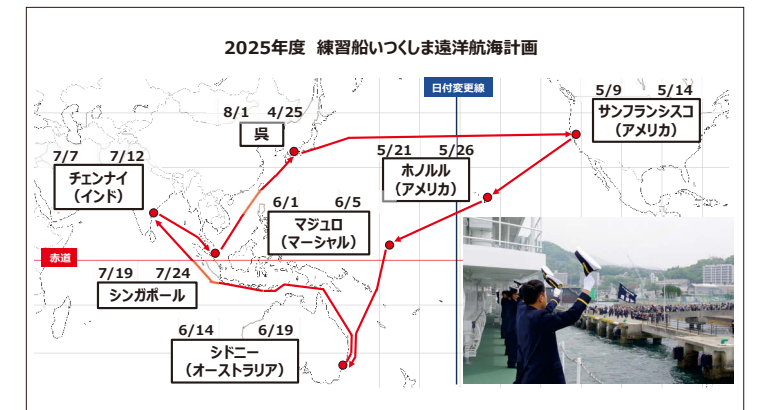
練習船いつくしまによる初めての遠洋航海



毎年、海上保安大学校を卒業した専攻科生等に対して、初級幹部として必要な知識、技能を習得させるとともに、精神力、実践力及び統率力の錬成を図り、国際感覚を養うため、練習船による遠洋航海を実施しています。

2024年7月に就役した練習船「いつくしま」が、これまで練習船「こじま」が築いてきた伝統を引き継ぎ、初めての遠洋航海を行っており、51人の実習生が参加しています。

2025年4月25日～8月1日の99日間、総航程約44,500km
を航海します。

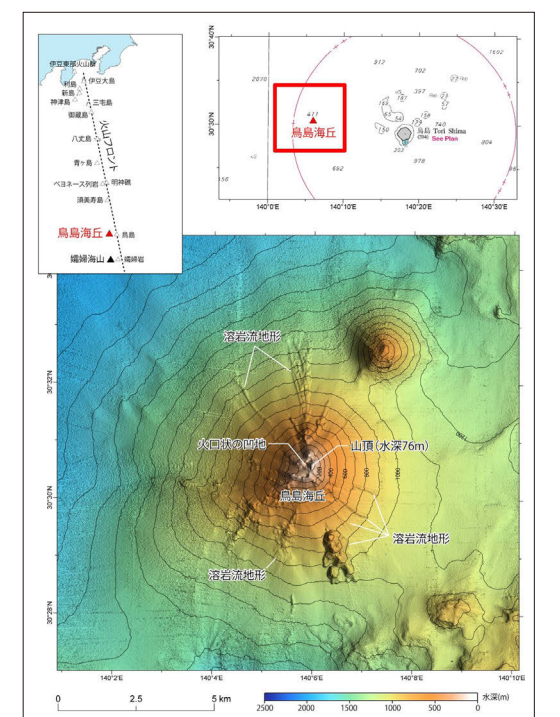
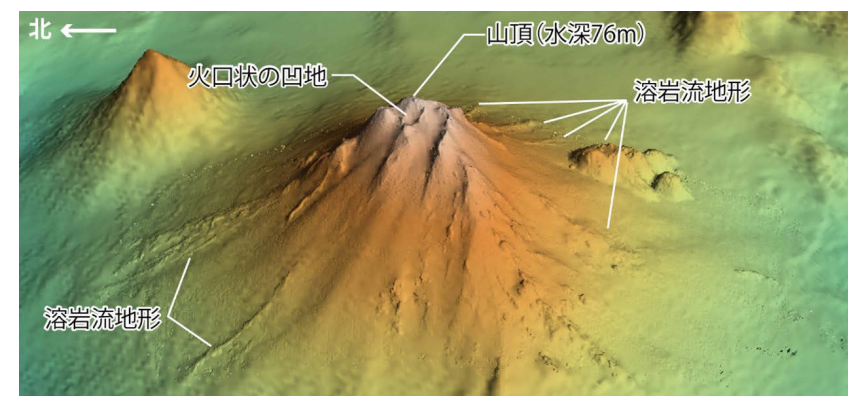


鳥島西方の浅海域に 活動的な海底火山を発見



海域火山基礎情報調査の一環として、2025年3月1日から2日にかけて、測量船「拓洋」により鳥島の西約20kmの鳥島海丘の海底地形調査を実施しました。

その結果、鳥島海丘全体の詳細な地形が初めて明らかになり、山頂部の最浅水深は76mで、従来知られていた水深よりも300m以上浅いことが分かりました。また、過去に溶岩の流出を伴う噴火を複数回発生し、現在も噴気等を発生している活動的な海底火山であることが分かりました。引き続き、海域火山の基礎情報の収集・整備に努めます。





「船が転覆している」との通報あり 宮城県石巻市の沖合で6名全員を無事救助！

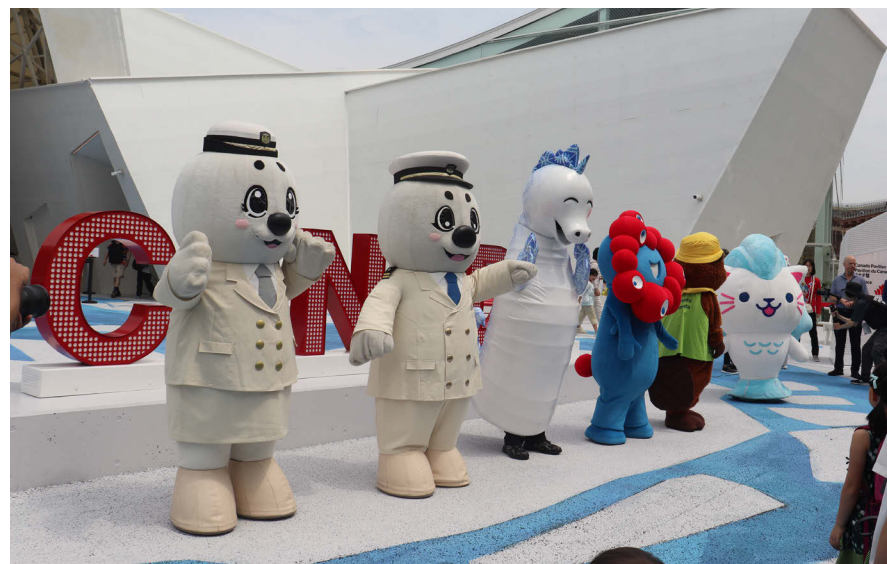
2025年5月1日、宮城県石巻市の沖合を航行していた「ひまわり9」の乗組員から、「金華山沖で転覆している船を発見し、6名が転覆した船の船底に立っており救助を求めている」との118番通報がありました。

通報を受け、直ちに巡視船艇・航空機を出動させ、巡視船の搭載艇により6名全員を無事救助しました。



Expo2025 大阪・関西万博に うみまる&うーみんが参加

世界海洋デーに海や水にちなんだ世界各国のキャラクターたちがカナダパビリオンへ大集合。日本からは海上保安庁イメージキャラクターのうみまる&うーみんが参加しました。



＼かいほXへ／



アジア安全保障会議にて、 海上保安庁長官が初スピーチ

＼かいほHPへ／



2025年5月30日から6月1日の3日間、シンガポールにおいて開催された「アジア安全保障会議（シャングリラ・ダイアログ）※」に海上保安庁 瀬口長官が初参加しました。5月31日に開かれた特別セッション「アジア太平洋における協力的な海上安全保障」に登壇し、海上保安庁として初めてスピーチを行いました。

スピーチでは、海上保安機関は「法の支配」のガーディアンでなければならないこと、近年、海洋問題がグローバル化・多様化する中、世界規模での海上保安能力の強化が不可欠であること、全ての関係者が協力して海洋安全保障上の課題を克服していくことが重要であることを訴えました。

※アジア安全保障会議（シャングリラ・ダイアログ）

英国のシンクタンクである国際戦略問題研究所（IISS）が主催する会議。アジア太平洋地域及び欧州から各国国防大臣、議会関係者、有識者が一同に会し、アジア太平洋地域やグローバルな安全保障問題に関して、自由な議論を行うことを目的とする。



全国の海上保安本部・ 海上保安学校のXを開設

海上保安庁・海上保安大学校のみ開設していたXですが、5月12日海上保安の日※を記念し、全国の海上保安本部・海上保安学校のXを開設しました！

裏表紙で紹介中！これから各管区・各学校の独自の投稿をぜひご覧ください。

※海上保安庁は昭和23年に発足し、同年5月12日、初代大久保長官により庁旗が掲揚されました。以後この日を「開庁記念日」として定め、平成12年に【海上保安の日】としています。

＼かいほXへ／



PHOTO DIARY

2025.3-6



3月 March

8日 第四管区 | 第四管区海上保安本部
日本災害医学会
ハートラと記念撮影



6日 第七管区 | 大分海上保安部
新造巡視艇せきかぜ就役



5月 May



3日 第三管区 | 清水海上保安部
おまえさき
御前埼灯台特別公開



4日 第十一管区 | 那覇海上保安部
那覇ハーリーに伴う
巡視船一般公開



11日 第六管区 | 福山海上保安署
2025 JFE西日本フェスタ
in ふくやま(福山保安署ブース)



25日 学校 | 海上保安学校
田辺城まつり



31日 第五管区 | 大阪海上保安監部
OSAKA SAILING EXPO2025
海上パレード



6月 June

1日 第一管区 | 小樽海上保安部
巡視船えさん 一般公開



1日 大学校 | 海上保安大学校
くれ海博・海神祭2025



5日 第二管区 | 第二管区海上保安本部
仙台港で大型旅客船事故
対応訓練を実施



7日 第十一管区 | 中城海上保安部
Water Week 2025



11日 第四管区 | 第四管区海上保安本部
巡視船みずほ出港式



10日 第八管区 | 宮津海上保安署
海まちフェスタで当庁PR活



22日 第十管区 | 宮崎海上保安部
くらさき
鞍埵灯台重要文化財
(建造物) 指定記念式典



23日 学校 | 海上保安学校
海上保安学校 卒業式



4月 April

12日 大学校 | 海上保安大学校
令和7年度入学式・入校式



16日 第八管区 | 第八管区海上保安本部
海保・海自あいがけカレー
記者発表会



26日 第三管区 | 小笠原海上保安署
父島こどもまつり





JAPAN COAST GUARD

海上保安庁・全国海上保安本部
海上保安大学校・海上保安学校

全開設



海上保安学校



海上保安大学校



海上保安庁



楽しく・安全な マリンレジャー

ライフ
ジャケット
の着用

©JCGF



海の
事件 事故 は
118番

連絡手段
の確保



海

に行く時の大事な連絡

目的地

帰宅時間

現在地

家族・友人・周りの人に伝えよう!



Water Safety Guide



海で遊ぶ
前に
チェック